

借用仕候一札之事

合錢貳百九拾貫七百八拾貳文

但シ戌之年より

卯之年迄差引

算用結

右之通り慥ニ借用仕候所実正ニ

御座候、然上^者忝長太郎奉公銀ヲ

以老ケ年金五両宛無相違差入

可申候、為後日之借用証文依^而如件

慶応三年

(破損)
■ 野屋

卯之六月日

吉兵衛(印)

同受人

長太郎(印)

□屋

佐兵衛殿

(裏書)

卯七月十四日

内拾五貫文 木屋左右衛門より受取

同十五日

内拾貫三百四拾文 当人より受取